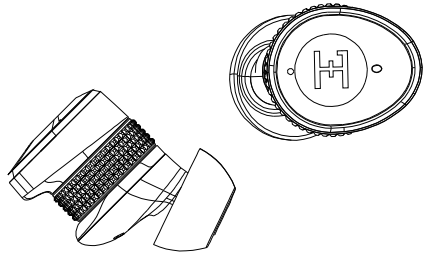


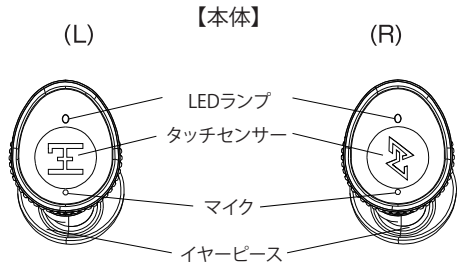
## TE-BD21j-hsn

トゥルーワイヤレスイヤホン  
ユーザーマニュアル

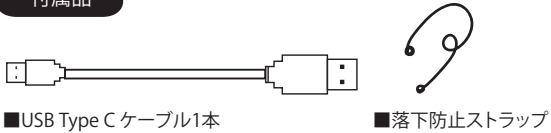


取説: v0.0

### 1 製品について



#### 付属品



■USB Type C ケーブル1本

■落下防止ストラップ



■シリコンイヤピース S/M/L各サイズ1ペア



■ウレタンフォーム S/M/L各サイズ1ペア ※Mサイズはイヤホンに装着



■製品保証登録カード



■専用ポーチ



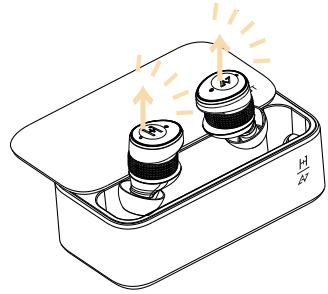
■ユーザーマニュアル



### 2 電源ON/電源OFF

#### ●電源ON/OFF

電源 ON→LED 白 (1秒間点灯)  
電源 OFF→LED オレンジ



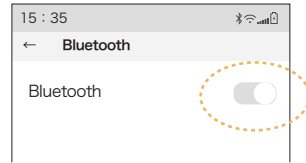
イヤホン本体を出し入れすることで電源ON/OFFが切り替わります。充電ケースに収納する際は、オレンジのLEDが点灯していることを確認してからケースを閉じてください。

※接続されていない状態のまま5分経過すると、自動的に電源OFFに切り替わります。

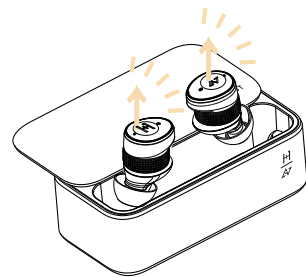
### 3 ペアリング

#### ●ペアリングを行います。(初回設定時)

①接続したい機器のBluetoothをONにします。

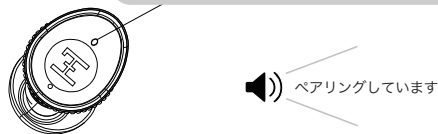


②充電ケースからイヤホンを取り出します。



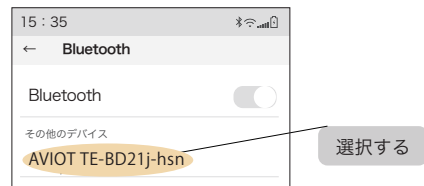
③ペアリングモード

左右どちらかのLEDがオレンジと白に点滅



④機器と接続します。

step1.

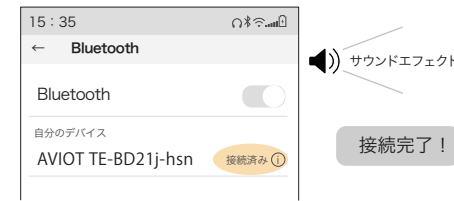


step2.



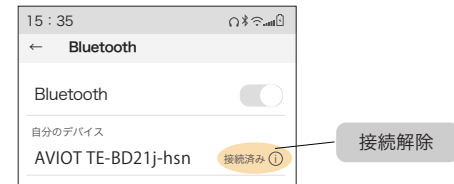
※プッシュ通知が表示されるまで時間を要することがあります。

step3.



#### ●ペアリング機器の変更方法(複数のデバイスを所有している場合)

★使用機器側から変更する場合

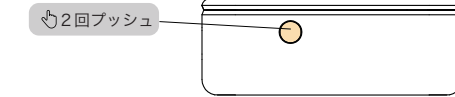


⇒別の接続機器で「ペアリングを行います」の③から再度行ってください。

★充電ケースから変更する場合

イヤホンケースに収納し、LEDライトがオレンジ色に点灯していることを確認した上で、ケースの後ろにある物理ボタンを2回押ししてください。

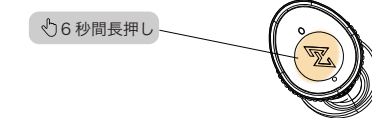
イヤホンの左右どちらかのLEDがオレンジと白に点滅している状態(ペアリングモード)に切り替わったらイヤホンを取り出してください。



⇒別の接続機器で「ペアリングを行います」の③から再度行う

★イヤホン本体から変更する場合

音楽を停止し、5秒後にR側のイヤホンを6秒間長押しすると、ペアリングモードになります。



⇒別の接続機器で「ペアリングを行います」の③から再度行う

●イヤホンを片側のみで使いたい場合

左右両方も再生している状態で、一方を充電ケースに戻すことで、片側のみで使用できます。

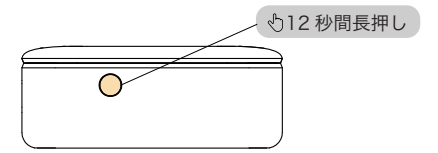
※アンビエントマイクは片側のみで使用できません。

●正しいリセット方法(操作に不具合が生じた場合)

①接続した機器のBluetoothの設定を削除します。



②両方のイヤホンを充電ケースにセット、ケースの後ろにある物理ボタンを12秒間長押しします。



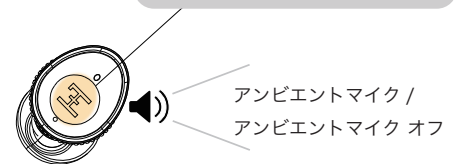
※充電ケースから取り出すと自動的に片側がペアリングモードになります。

### 4 アンビエントマイクON/OFF

#### ●アンビエントマイクON/OFF

(アンビエントマイクとは外音取込機能を示しています。) L側のボタンを2秒間長押し+ボイスガイダンスのあと指を離すとアンビエントマイクのON/OFFが切り替えられます。(音楽再生中は音楽の音量が下がります)

⇨L側のボタンを2秒間長押し



### 5 サウンドエフェクトの再生方法

●R側のイヤホンを長押しするとサウンドエフェクトが再生可能です。



※専用アプリを使用して、サウンドエフェクトを変更することができます。

### 6 操作方法一覧



この部分のタッチセンサーを押す事で、装着しながら様々な操作を行うことが可能です。

#### ●タッチセンター操作

		L	R
🎵	再生	1タップ	1タップ
	停止	1タップ	1タップ
	曲送り	—	2タップ
📞	受話	着信時に1タップ	着信時に1タップ
	通話終了	通話中に1タップ	通話中に1タップ
🔊	音量を上げる	3タップ	—
	音量を下げる	2タップ	—

# 7

## LEDの見方

●LEDの見方 ※最初に接続した側を親機とします。

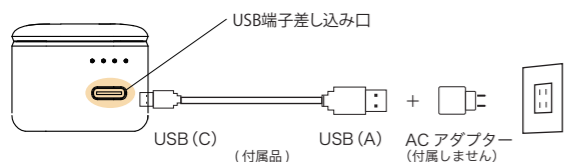
	親機	子機
電源オン	白	点灯
電源オフ	オレンジ	点灯
ペアリングモード	白、オレンジ、白、オレンジ 片側が交互に点滅	
充電中	オレンジ	点灯
満充電		消灯

※接続する機器によっては、表示できない場合があります。  
※イヤホンは満充電になると、自動的に電源がOFFになります。

# 8

## 充電

●チャージングケースの充電をする



※過電圧保護機能により、規定電圧より高く、あるいは低くなった場合は充電できなくなる可能性があります。

●充電中はバッテリーインジケータが点滅

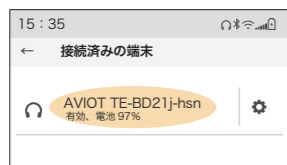
LED	電池残量
● ● ● ● ●	1~25%
○ ● ● ● ●	25~50%
○ ○ ● ● ●	50~75%
○ ○ ○ ● ●	75~100%

※本体充電時にチャージングケースのバッテリー容量がなくなった際、本体が自動的にデバイス機器に接続される場合がございますが、これは故障ではありません。チャージングケースのごまめな充電をお願い致します。

※充電期間が長期間空くと、バッテリーのパフォーマンスが落ちるため、定期的な充電をしてください。(推奨:1カ月に1回)

●イヤホン本体のバッテリー残量を確認する

電池残量をスマートフォンなど接続機器画面上でご確認いただけます。

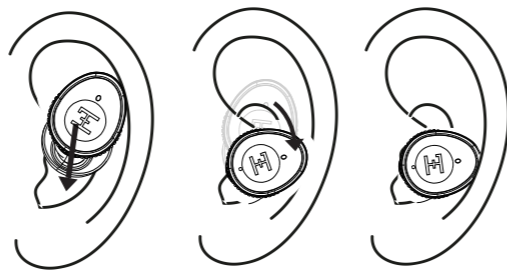


※iPhoneの場合、ウィジェットに追加をすることで確認が可能になります。  
※バッテリーが10%未満の時、「ボン、ボン、ボン」というピープ音が鳴ります。

# 9

## 使用上のご注意

●正しい装着方法



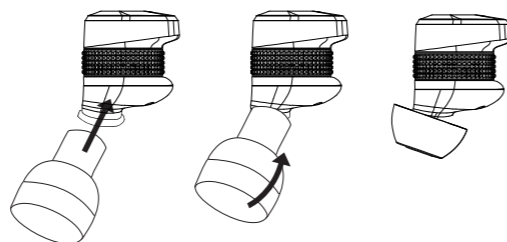
・着用後、心地よい位置になるように調節してからご使用ください。

●イヤピースの選択と付け方

イヤピースがフィットすることで、より優れた音質でお楽しみいただけますので、是非お試しください。

・ウレタンフォームのイヤピースは内側の芯を動かすように、付け外しを行ってください。無理にウレタン部分引っ張ると破損してしまう恐れがあります。

・シリコンイヤピースは裏返すことで軸が安定し、付け替えがスムーズに行えます。



●Bluetooth®は2.4GHz帯を使用した無線技術。電波干渉についてのご注意

・Bluetooth®は近距離通信用の規格で、遮蔽物がない場合、直線距離で10m程度まで通信できます。高周波である為、遮蔽物(人体、金属、壁など)や周囲の電波状態によって通信有効範囲は大きく変動します。

・Bluetooth®通信は使用状況において、ノイズや音途切れが発生したり、最悪の場合、接続できなくなることがあります。

- 同じ2.4GHz帯の無線LANが設置されている場所や、使用中の電子レンジの周辺、変圧トランスの近くなど、電磁波が発生している場所。

- 本機とBluetooth®機器間の直線上に人体が介在する場合。

- 本機とBluetooth®機器の間に、電波を通しにくい金属、壁などの遮蔽物がある場合

・逆にBluetooth®機器が発生する電波は、他の電子機器の動作に影響を与える可能性があります。最悪の場合、事故が発生させる可能性がありますので、次のような場所では、本機及び他のBluetooth®機器の設定をOFFにするか電源を切ってください。

- 飛行機の機内(安定飛行時には使用が認められる場合もあります。詳細は航空会社へお問い合わせください。)

- 病院内/電車内の優先席付近/ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

- その他、火災報知機などセンサーで動作する機器が設置されている場所

●長くご使用いただく為に避けて頂きたい事

・過放電

内蔵バッテリーは、長期間充電されないまま放置されると過放電により劣化する場合があります。長期保存する場合は、過放電防止のため、1か月に1回程度の充電をお願いします。

・変形や破損

本機とイヤピースなどの付属アクセサリは、長時間力を加えたり重さを加えたりしたままにすると、変形したり、最悪の場合破損してしまう恐れがあります。保管には充分にご注意ください。また、精密な電子部品を使用しておりますので、落としたり、ぶついたりするなど、強い衝撃を与えないでください。

・避けて頂きたい場所

本機のような精密な電気機器にとって、湿気やほこり、そして高温は大敵です。湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所、直射日光の当たる場所や、温度の上がる車の室内などに置かないでください。

・防水

イヤホン本体には防水処理が施されていますが、濡れた手でそのまま触れたり、汗や雨などで濡れた衣服のポケットに入れたままにすると、充電端子が劣化したり、最悪の場合ショートしたりする場合があります。水分や湿気を含んだ汚れなどは、乾いた柔らかい布でふき取るなど、できるだけ乾燥した状態でお使いください。尚、充電ケースは防水ではありません。

●製品仕様

■製品型番: TE-BD21j-hsn

■ドライバー: φ8mmダイナミック型及び

パランスドアマチュア型ドライバー によるハイブリッドタイプ

■マイク: Qualcomm® cVc™ノイズキャンセリング(通話時のみ)

■防水規格: IPX4

■バッテリー容量: イヤホン片耳50mAh/ケース500mAh

■通話時間: 最大6時間

■再生時間: 最大連続9時間

※apt-Xコーデックを使用した場合には、再生時間が2~3割程度短くなります。

■イヤホン本体充電時間: 1.5時間

■最大入力: DC5V/500mA(Max)

■充電ポート: USB Type C

■対応コーデック: AAC, SBC, Qualcomm® aptX™, Qualcomm® aptX™ Adaptive

■対応プロファイル: A2DP, HFP, HSP, AVRCP

■Bluetooth version: 5.2

■Bluetoothマルチペアリング 4デバイス

■日本語音声ガイド

# 10

## 保証規定

本製品は、通常のお取扱いにより発生した自然故障に対し、無償での修理又は交換を行わせていただきます。弊社へお問い合わせの際は、ご購入店のレシートや納品書など、ご購入とその日付を証明する書類又は電子データをご用意の上、お問い合わせください。本製品のご使用前には、必ず取扱説明書や弊社動画をご覧ください。詳しくご使用ください。

1. 期間はご購入日より12ヶ月です。日本国内にのみ適用いたします。(This warranty is valid only in japan.) また、ユーザー登録により3か月間延長致します。保証対象はイヤホン及び充電ケースのみとなります。

2. 本製品は改良などの為、予告なく変更する場合があります。

3. 以下の場合には原則として保証が適用されませんのでご注意ください。

- a. 弊社専用登録フォームにて製品登録を行っていただいていない場合。
- b. 正規販売店のレシートや納品書などご購入を証明する書類や電子データが無い場合。
- c. 当社カスタマーサポート以外で修理、改造を行ったもの。
- d. 誤用(過大入力での破損、焼損を含む)、落下、衝撃等、お客様の不注意による事故、保管上の不備によって、製品が劣化したり、破損した場合。
- e. 規格以外の電源及び電圧で使用された場合。
- f. 消耗品に関するもの。
- g. 故障の原因が、例えば携帯端末など本製品以外の他の機器にある場合。
- h. 本体外装やプラグに傷など外観に生じた損傷。(購入後発生したもの)

4. 弊社取り扱い以外の製品は保証致しかねます。

5. 修理、交換期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

6. 万が一、保証対象外と判断された場合、往復の送料をご請求させていただく場合があります。

《免責事項》

お客様の誤使用による本製品の故障・トラブルに関しましては保証の対象外となります。本商品をご購入いただいた後、例えば輸送中に発生した衝撃・落下等により故障した場合や、雷や火災等の災害を原因とする故障・トラブルの場合も同様です。全てのBluetooth®機器およびアプリとの接続及び動作を保証するものではありません。本製品を使用することによって生じた、他の使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しまして、弊社は一切の責任を負いません。また、パソコンやOS、その他のソフトウェア、対応機器等の故障・トラブル及びデータの破損・消失等による損害に関しまして、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承下さい。本保証は日本国内においてのみ有効です。

# 11

## 安全のために

●警告事項

(この表示事項を守っていただかないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど、重大な人身事故の原因となります。)

●本機や付属品は飲み込むおそれがあるので、ご使用後、乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、ペットなどが触れたり、飲み込まないように、保管場所にご注意ください。

●道路交通法に従って安全運転する運転者は道路交通法に従う義務があります。自動車やバイク、船舶、自転車などの運転時には絶対に使用しないでください。

●故障や感電の原因となるため、絶対に分解しないでください。

●本機を装着時、外からの音、例えば警告音などが聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。

●充電の際は、必ず付属のUSBケーブルを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

▲注意事項

(この表示事項を守っていただかないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。)

●大音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。また、音量の大小にかかわらず、長時間の使用は耳の負担になります。一時間に一度程度はイヤホンを外し、必ず休憩をお願いします。

●アレルギーなどで、本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはお買い上げ店にご相談ください。

●通電中の製品に、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

●衣類の擦れなどで人体に溜まった静電気により耳にビリビリと痛みを感じる場合があります。

♻️充電式電池の廃棄規定

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しは、絶対にお客様自身では行わずカスタマーサポートにご相談ください。(サポートセンターの連絡先は製品登録保証カードに記載されています。)

# 12

## よくあるお問い合わせ

●よくある質問



●製品ページ



Qualcomm aptX Adaptive Qualcomm aptX

Qualcomm aptX and Qualcomm cVc are products of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX and cVc are trademarks of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.